

## 岩手県企業短期経済観測調査結果（2012年9月）

- 調査対象企業は、岩手県内に本社を置く資本金2千万円以上の68社
- 回答率100%（回答数68社、うち製造業26社、非製造業42社）
- 回答期間 8月28日～9月28日

### 1. 業況判断指数（D.I.）

調査対象先の業況判断指数（全産業）は、製造業の悪化を主因に、前回調査（6月）に比べ悪化を示した（前回25→今回16）。

- 業況判断指数が悪化を示したのは、昨年6月調査以来、5四半期振り。
- もっとも、指数水準としては、1991年以来21年振りの水準を維持。

業種別にやや詳しくみると、製造業では、建設資材（窯業・土石）や輸送用機械は好調を続けているものの、食料品が震災特需の剥落から大幅な悪化を示したほか、輸出関連業種（各種機械製造、鉄鋼）が海外需要の減少等から悪化し、全体では3四半期振りにマイナス超に転化した（前回0→今回▲20）。

非製造業は、建設関連や卸・小売の好調持続を背景に、引続き高い水準を維持しているが、改善は頭打ちとなった（前回40→今回38）。

先行きについては、製造業では、海外需要の減少による悪化（電気機械等）を沿岸企業の生産再開による改善（食料品）が補う形で横ばい並み、非製造業では震災特需の剥落から緩やかに悪化する結果、全産業では、本年6月調査をピークに緩やかに悪化していくとの見通し（6月25→9月16→12月予測12）。

（「良い」－「悪い」）回答社数構成比、%ポイント、（ ）内は前回予測

	11/6月	9月	12月	12/3月	6月	9月	12月 (予測)
<b>製造業</b>	▲25	▲22	▲4	0	0	▲20( 3)	▲19
素材業種	▲50	▲37	▲14	14	29	15( 43)	15
加工業種	▲12	▲16	0	▲5	▲10	▲31(▲11)	▲32
食料品	50	▲20	0	▲40	▲40	▲80( 0)	▲20
電気機械	▲33	▲16	▲16	▲16	▲16	▲17(▲33)	▲50
<b>非製造業</b>	▲23	9	25	29	40	38( 33)	31
建設	▲15	26	33	40	47	50( 34)	43
卸・小売	▲25	10	50	40	40	50( 40)	30
<b>全産業</b>	▲24	▲3	14	19	25	16( 22)	12

## 2. 売上高・収益（2012年度見通し）

2012年度の売上高は、製造業では海外需要の減少を映じて輸出関連業種中心に前年を下回るものの（前回調査比でも下方修正）、非製造業が建設関連需要の一段の増加を主因に前年を上回ることから（前回調査比でも上方修正）、全産業でも前年を小幅上回る見通し。

2012年度の収益は、製造業が大幅減益となることから、全産業でも前年比では減益となるものの、前々年対比でみると引続きかなり高い水準にある。

—— 上段：前年同期比・%、中段〔 〕：前々年同期比・%、下段（ ）：前回調査比修正率・%

	2011年度(実績)		2012年度(計画)					
	売上高	経常利益	売上高			経常利益		
			年度	上期	下期	年度	上期	下期
製造業	▲15.4	利益	▲3.3	▲5.5	▲0.9	▲42.3	欠損	2.3倍
			[▲18.2]	[▲21.3]	[▲14.8]	[利益]	[欠損]	[利益]
			(▲4.5)	( 0.4)	(▲9.1)	(▲45.4)	(赤字縮小)	(▲46.9)
非製造業	3.9	2.1倍	6.2	11.2	2.3	3.0	▲3.5	6.2
			[ 10.3]	[ 14.1]	[ 7.4]	[ 2.1倍]	[23.8倍]	[ 50.9]
			( 1.8)	( 2.2)	( 1.6)	( 3.4)	( 8.5)	( 1.2)
全産業	▲6.3	7.5倍	1.7	2.5	0.9	▲13.8	▲69.3	33.4
			[▲4.7]	[▲6.1]	[▲3.3]	[ 6.5倍]	[▲43.5]	[利益]
			(▲1.1)	( 1.3)	(▲3.3)	(▲15.4)	( 2.2倍)	(▲24.6)

## 3. 設備投資（2012年度計画）

2012年度の設備投資は、東日本大震災被災地を中心に高水準の復旧対応投資が続いているうえ、製造業・輸出関連業種では国際競争力強化のための合理化投資が、非製造業では先行きの建設工事増加を展望した様々な投資が、それぞれみられており、全体として前年を大幅に上回る計画。

なお、前回調査時に比べると、復旧復興需要の具体化につれて、下期計画を中心に上方修正された。

(ソフトウェア投資を除くベース)

—— 同上

	2011年度(実績)	2012年度(計画)		
		年度	上期	下期
製造業	32.2	55.3	2.1倍	5.5
		[ 2.1倍]	[ 2.2倍]	[ 81.2]
		( 11.6)	( 3.9)	( 28.1)
非製造業	13.4	10.9	73.9	▲22.7
		[ 25.8]	[ 71.6]	[▲4.6]
		( 12.9)	( 12.5)	( 13.3)
全産業	26.3	42.8	2.0倍	▲3.6
		[ 80.4]	[ 2.1倍]	[ 47.2]
		( 11.9)	( 5.4)	( 24.0)

(参考1) 各種判断 D.I 指標の推移

—— 回答社数の構成比・%ポイント、( ) 内は前回予測

(1) 需給・在庫・価格判断 D.I. (全産業ベース)

		11/6月	9月	12月	12/3月	6月	9月	12月 (予測)
製商品・ サービス需給	「需要超」—「供給超」	▲15	▲6	▲8	2	▲1	▲6(▲3)	▲3
製商品在庫	「過大超」—「不足超」	8	▲6	▲3	▲5	▲1	8(—)	—
仕入価格	「上昇」—「下落」	31	24	15	26	15	12(15)	25
販売価格		▲5	▲2	2	1	▲3	▲4(▲12)	1

(2) 生産・営業用設備判断 D.I. (「過剰」—「不足」)

	11/6月	9月	12月	12/3月	6月	9月	12月 (予測)
製 造 業	8	▲15	▲15	▲23	▲19	▲8(▲15)	▲7
非 製 造 業	▲8	▲9	▲15	▲12	▲9	▲19(▲14)	▲15
全 産 業	▲2	▲11	▲16	▲16	▲13	▲15(▲14)	▲12

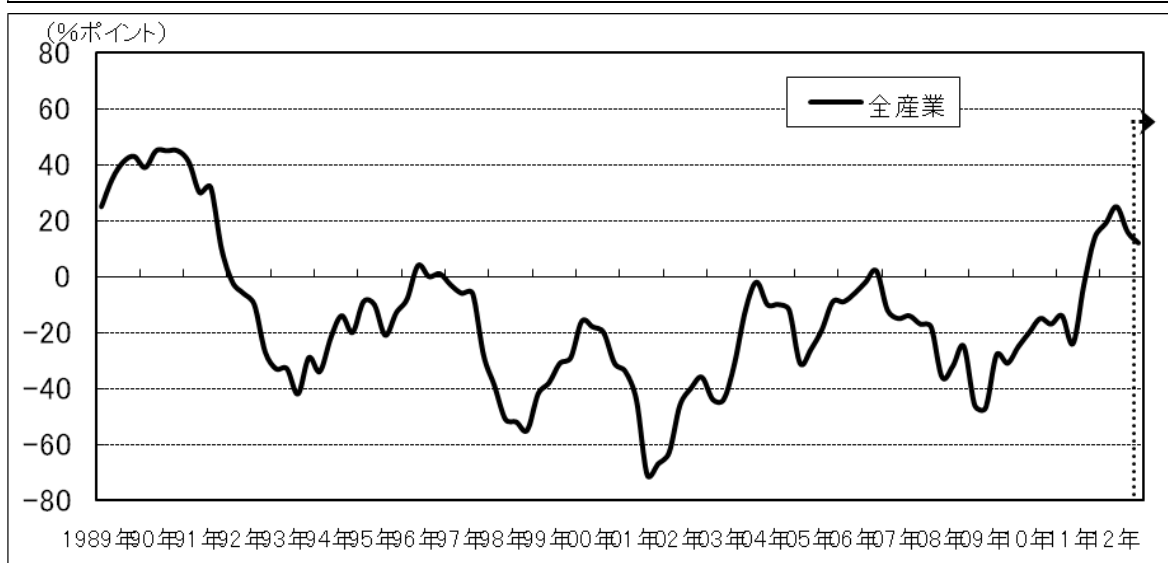
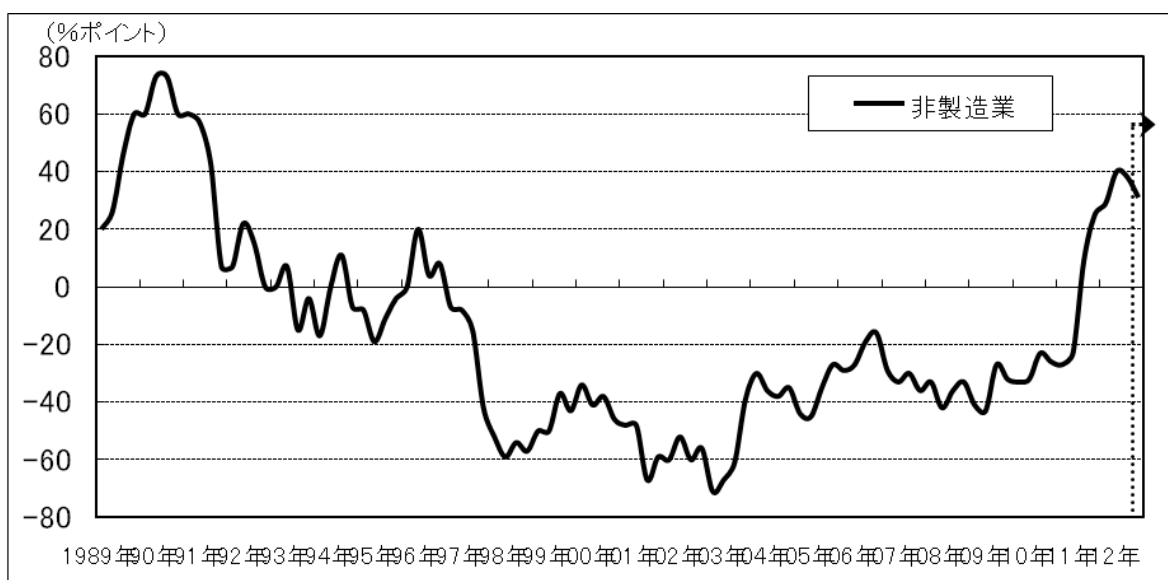
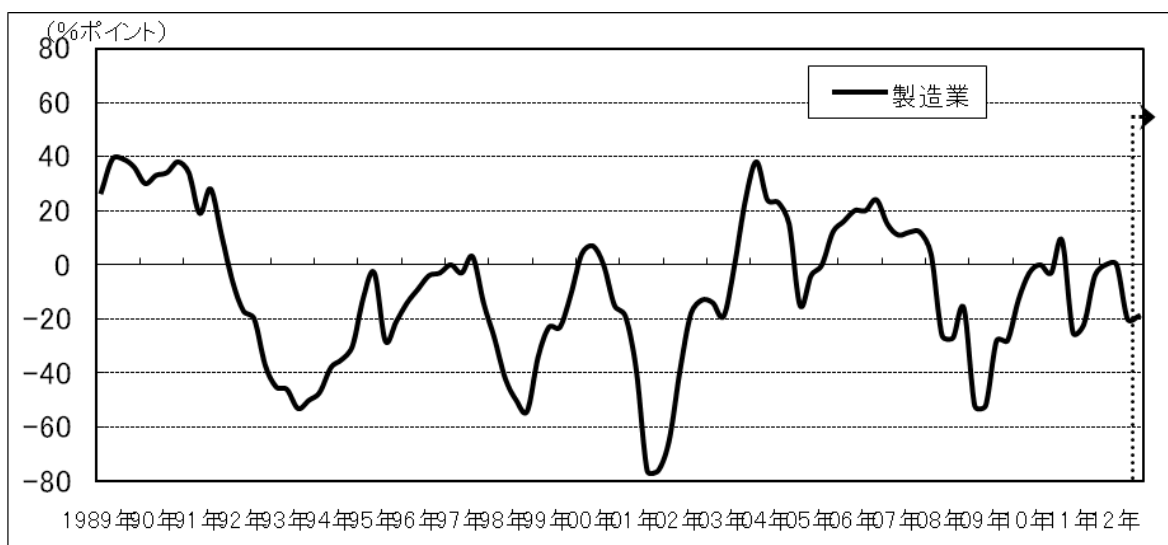
(3) 雇用人員判断 D.I. (「過剰」—「不足」)

	11/6月	9月	12月	12/3月	6月	9月	12月 (予測)
製 造 業	25	11	11	0	▲4	4(3)	4
非 製 造 業	12	4	▲3	▲2	▲2	▲10(▲7)	▲16
全 産 業	17	7	3	▲1	▲3	▲5(▲3)	▲9

(4) 企業金融関連判断 D.I. (全産業ベース)

		11/6月	9月	12月	12/3月	6月	9月	12月 (予測)
資金繰り	「楽」—「苦しい」	▲23	▲15	▲9	▲6	▲4	▲4(—)	—
金融機関 貸出態度	「緩い」—「厳しい」	▲8	▲3	▲3	5	10	10(—)	—
借入金利 水準	「上昇」—「低下」	2	▲3	0	▲8	▲4	▲7(▲1)	▲6

(参考2) 岩手県の業況判断 D. I. の推移



(参考3) 東北地区(6県)及び全国の業況判断D.I.の推移

( )内は前回予測

		11/6月	9月	12月	12/3月	6月	9月	12月 (予測)
製造業	全国	▲15	▲5	▲5	▲7	▲8	▲8 (▲9)	▲12
	東北	▲19	▲4	1	▲3	▲4	▲8 (▲5)	▲11
	岩手	▲25	▲22	▲4	0	0	▲20 ( 3)	▲19
非製造業	全国	▲20	▲12	▲7	▲5	▲3	▲3 (▲7)	▲9
	東北	▲22	▲4	5	10	14	12 ( 2)	0
	岩手	▲23	9	25	29	40	38 ( 33)	31
全産業	全国	▲18	▲9	▲7	▲6	▲4	▲6 (▲8)	▲10
	東北	▲21	▲4	3	5	7	4 (▲1)	▲4
	岩手	▲24	▲3	14	19	25	16 ( 22)	12

(参考4) 東北各県の業況判断D.I.の推移

( )内は前回予測

		11/6月	9月	12月	12/3月	6月	9月	12月 (予測)
全産業	岩手	▲24	▲3	14	19	25	16 ( 22)	12
	青森	▲18	▲4	0	▲1	8	7 ( 1)	▲1
	宮城	▲21	3	20	18	16	8 ( 10)	1
	秋田	▲18	▲10	▲9	▲7	▲5	▲13 (▲16)	▲16
	山形	▲22	▲2	▲11	▲6	▲4	▲10 (▲17)	▲12
	福島	▲27	▲4	6	12	2	7 ( 0)	▲2

以上

本件に関する問い合わせ先

日本銀行盛岡事務所

TEL: 019-624-3622 (代)

<http://www3.boj.or.jp/morioka/>